



学校教育目標 社会に貢献しながら、  
自立する生徒の育成  
～気づき、考え、実行する～

# やまゆり

校訓 「和の心」

指導重点

- ① 居心地がよく、やる気のある  
学級集団・学校づくり
- ② 確かな学力の育成
- ③ 健やかな身体力の育成
- ④ 豊かな心の育成
- ⑤ 生徒の良さを伸ばし、課題を  
解決するための「連携・協働」を推進する

## 2学期終了



### 有意義な冬休みにしよう

長い2学期も今日で終了となりました。今学期のスタートは、生徒会最大行事の第50回若鮎祭の取り組みからでした。生徒の皆さんは、精一杯の気持ちを込めて、新しい伝統の礎を立派に築いてくれました。その後の様々な行事も、しっかり取り組んでくれました。

さて、冬至を迎え、これから少しずつ日が長くなっていきますが、冬の寒さはこれからが本番です。寒さの厳しい冬を乗り越えなければ、春はやってきません。

1・2年生は、三者懇談（教育相談）での話し合いや通信表、2学期の反省をもとにして、冬休みに、教科の復習や課題に取り組みしましょう。3年生は、進路決定に向けて、大詰めです。全日制前期出願希望者は、書類の作成や面接・作文等の対策が必要です。私立高校の受付も始まりました。気分的にはお正月もありません。

いずれにせよ、これからも大きく成長するためには、この冬休みの過ごし方が大切になってきます。ぜひ、価値ある有意義な冬休みにしてほしいと思います。計画的に、規則正しい生活を送り、健康で安全な冬休みにしてください。

**何も咲かない寒い日は  
下へ下へと根を伸ばせ  
やがて大きな花が咲く**

シドニーオリンピック女子マラソン金メダリストの高橋尚子さんが高校時代の恩師から贈られ、座右の銘としてずっと大切にされてきた言葉です。元々は、三洋電機の副社長・故後藤清一さんの言葉だそうです。

諦めずに努力を続けていれば、いつか花は咲くという意味です。「未来」につながる「いま・このとき」を大切にしたい…、そんな思いが込められた言葉です。

## 保護者の皆様へ…

4月から9か月が過ぎようとしています。これまで大過なく、教育活動を進めてこられたことを有難く思います。

今学期も、子供たちは普段の学校生活や様々な行事や部活動等、多くの経験をして、大きく成長することができました。本当にありがとうございました。

明日から1月8日（水）まで、15日間の冬休みに入ります。この間、生徒たちは、家庭や地域で過ごす時間が多くなります。保護者や地域の皆様には、生徒たちが健康で有意義に過ごせるよう、目をかけ、声をかけていただきますよう、お願いいたします。

冬休みは暮れからお正月をはさんで、日本の伝統的な行事が続きます。普段と違い、親戚や知人が訪れてくることもあると思います。そんな時だからこそ、あいさつや礼儀をきちんと教える必要があります。「冬休みの過ごし方」については、お願いの文書を配付しましたので、ご覧になってください。

2学期の終了にあたり、皆様が、心安らかに、新しい年を迎えられますことをお祈り申し上げます。



- 通信表等を使って、頑張ったお子様に、温かい励ましをお願いします。
- 見守り、お声かけをお願いします。※事故防止
- 学校の様子や将来について、じっくりお子様と語り合いをしてください。
- 健康診断の結果を受け、治療等をお願いします。
- 感染症の同時流行が懸念されています。感染対策の徹底、継続をお願いします。
- 何か問題や事故が発生した場合、連絡をお願いします。なお、年末年始12月28日～1月5日（土日を含む9日間）は、学校閉庁日となります。